

◆はじめに

■主な特徴

- ①複数頭の牛の届出情報を一括で入力し、届出(送信)できます(最大500頭まで)
- ②牛の届出情報をCSVファイルで取り込むことができます
- ③出生、異動の届出に加え、市場取引や輸入及びとさつの届出ができます
- ④耳標の再発行請求ができます
- ⑤届出した内容の修正請求ができます
- ⑥自身が繋養している牛の情報や在庫耳標の番号を確認することができます
- ⑦登録・エラーの内容をメールでお知らせするとともに、画面上で確認しダウンロードすることができます
- ⑧タブレットやスマートフォンでも利用できます

■動作環境

対応ブラウザ

- ①Internet Explorer 11以上
- ②Safari5.1.7以上
- ③Google Chrome32以上
- ④Microsoft Edge(一部の表示で文字化けする恐れがあります)



◆システムの起動

- ①牛の個体識別情報検索サービスにアクセスし、「届出Webシステム」欄のボタンをクリックします。

URL: <https://www.id.nlbc.go.jp/>



- ②届出Webシステムログイン画面が表示されます。

届出Webシステム

- ・このシステムでは、牛トレーサビリティ法に基づく牛の届出を複数頭数一括で行うことができます。
- ・初めてご利用になる方は、「初めてご利用の方へ」より利用登録を行ってください。

- ・届出Webシステムを初めてご利用になる場合は、「初めてご利用の方へ」より利用登録を行ってください。
- ・ログイン後にボタンが薄いまたは送信ボタンが押せないなどの場合は、ブラウザのバージョンが最新バージョンになっていない原因が考えられます。セキュリティ確保のため最新バージョンのブラウザをお使いください。
- ・しばらくボタンが押されないとタイムアウトになりますので、一度に多頭数届出される場合は数頭ずつ区切って【データ送信開始】ボタンを押してください。

◆ログイン画面の説明

届出Webシステム

- ・このシステムでは、半角の数字で牛の届出を複数頭数一括で行うことができます。
- ・初めてご利用になる方は、「初めてご利用の方へ」より利用登録を行ってください。



- ・届出Webシステムを初めてご利用になる場合は、「初めてご利用の方へ」より利用登録を行ってください。
- ・ログイン後にボタンが薄いまたは送信ボタンが押せないなどの場合は、ブラウザのバージョンが最新バージョンになっていない原因が考えられます。セキュリティ確保のため最新バージョンのブラウザをお使いください。
- ・しばらくボタンが押されないとタイムアウトになりますので、一度に多頭数届出される場合は数頭ずつ区切って【データ送信開始】ボタンを押してください。

No	項目	説明
1	農家コード	このシステムを利用する方(農場等)の農家コード(10桁)を入力します
2	パスワード	メールでお知らせしたパスワード(4桁)を入力します
3	ログイン	農家コード、パスワードを正しく入力した後クリックすると、システムを利用することができます
4	初めてご利用の方へ	このシステムを初めて利用する方は、こちらをクリックします(次ページ参照)
5	パスワードをお忘れの方	パスワードを忘れた場合は、こちらをクリックします(11ページ参照)

【ご注意ください】

- (1) No.1、2の入力は、半角の数字で行ってください。
- (2) 同日中に3回ログインに失敗した農家コードではログインはできません。翌日になりますと再びログインできるようになりますが、お急ぎの場合は家畜改良センターへお問い合わせください(お問い合わせ先はこのマニュアルの裏表紙をご覧ください)。